

## 事業計画書

事業名	子育て&地域支援ミーティング ～子育てで繋がる笑顔の輪～
場所	沼津第三地区センター
実施予定期間	平成 29年 4月 1日 ～ 平成 29年 9月 30日
日程	実施項目・作業項目
	<p>目的：子育てママのネットワークづくり 子育てに関わる団体同士の情報交換・ 子育て力向上・子育て環境の向上</p> <p>対象：沼津市（静岡県東部）で活躍する子育て中のママ （子育て支援団体等に所属するママ・起業しているママ・団体の立ち上げ を考えているママ・まちづくりに関わっているママなど）</p> <p>定員：30名</p> <p>場所：沼津第三地区センター</p> <p>内容：地域で活躍する子育てママ同士の「繋がり・交流・学び」の場をつくる 【子育て&amp;地域支援ミーティング】全5回 午前10時～13時</p> <p>①第1回（4月）子育て支援自己紹介・交流会 広告・組織ブランディング講座</p> <p>②第2回（5月）広告・組織ブランディング講座</p> <p>③第3回（6月）ビジョン見える化講座（仮）</p> <p>④第4回（7月）ビジョン見える化講座（仮）</p> <p>⑤第5回（9月）シェア会&amp;ビジョン成果報告交流会</p> <p>講師：①②野田 千絵（ブランディングコンサルタント） ③④伊藤加奈子（Mum's way LLC. 代表） ⑤ 野田千絵・伊藤加奈子 ※①～⑤にママ同士の繋げ役として、ファシリテーターを設置 ※全5回とも希望者のみランチミーティングも開催 （参加費・自己資金運営）</p> <p>打合せ：講師との打ち合わせ5回・企画運営会議10回（2回×5回）</p> <p>事務管理 資料作成・スケジュール管理・申込フォーム作成・チラシ作成・参加者募集・ 参加者管理・当日準備手配・講師手配・SNS発信・アンケート作成・ 報告書作成等</p> <p>役割分担 当日ファシリテーター2名・託児スタッフ2名・受付スタッフ1名・ 運営フリースタッフ1名</p>

事業効果	<p>子育て支援団体の交流の場を作り、情報交換や、子育てにも通じるモチベーションUP講座等を開催することで、子育てママのネットワークづくりを図り、核家族化に伴う育児の孤立を防ぐとともに、子育てに必要な情報の発信強化等、地域の子育て環境の向上に繋げる。</p> <p>数値目標：参加者数 30 人×5 回=150 人</p>
------	---

※評価の視点については、募集の手引きを確認してください。

公益性	<p>本事業は、地域活動に前向きな子育て支援団体同士の繋がりが深まるだけでなく、子育て中の母親による構成員の知識やスキルの底上げに繋がる。</p> <p>また、それぞれの団体の得意分野を活かした活動を協力しながらより活発にできる環境ができ、相乗効果も期待できる。団体同士が協力し、子育て中の母親のニーズにあった地域活動を行うことにより、子育て中の母親に必要な情報を、情報収集にエネルギーを使わずに得られる、子育てしやすいまちづくりの体制が強化され、核家族化に伴う育児の孤立化を防ぐことができる。</p>
発展性	<p>子育て支援団体のネットワークの強化は、まちづくりに関心のなかった子育て中の母親が、地域で活躍する母親をロールモデルとして、それぞれの得意分野を活かした役割りを担い、地域での居場所を得ることができる。育児、家事、仕事だけでなく、地域とどう関わっていくのかを含めた自分らしい生き方を選択できる母親が増えれば、その姿を目にして育った未来を担う子どもたちも自然とまちづくりに興味を持ち、沼津に愛着を持つようになる。</p>
地域性	<p>現在、複数の子育て支援団体が活動をしているが、それぞれの活動を忙しく行う中、一緒に学び意見を交換し合う機会を十分に得るのは容易ではない。地域の子育て中のママの実情を知る子育て支援団体がもつ知識やスキル、ノウハウは大きな地域資源であると言える。専門家を交え、子育て支援団体同士が対面で交流することで、様々なアイデアや企画が生まれることが期待できる。</p>
必要性	<p>現在、活動している子育て支援団体は複数存在するが、団体間の協力体制は整っていないのが現状である。また、子育て支援団体が発足しても短期間で消滅してしまうのは、継続していく運営が難しいからであると考えられる。団体間の繋がりを深め、それぞれの経験や得意分野を活かし、子育て中の母親のニーズにあった地域活動を協力し合い行うことにより、子育てしやすいまちづくりや、子育て支援団体が長く継続できる体制が強化される。核家族化に伴う子育て中の母親の孤立を防ぐ子育て支援団体による取り組みや、子育てに必要な情報の発信力の強化は必要とされている。</p>
先導性	<p>市内で複数の子育て支援団体が活動をしているが、団体間の協力体制は確立されていない。それぞれの団体が限られた資金の中、似たような活動を行うのではなく、専門家を招き学ぶ機会や各団体がもつ知識やスキル、ノウハウをシェアしていくことで、様々なアイデアや企画が生まれることが期待できる。</p>
継続性	<p>子育て支援団体の活動は、中心となるメンバーの子供の成長と共に構成員の生活環境が変化するのに応じて、継続のための課題や内容も変化していく。この事業を通して、団体間の情報交換を活発に行う事で、各団体の課題解決につなげ、専門家を招いての学びにより継続的な活動へ繋げることができる。</p> <p>本事業をきっかけに、団体同士の繋がりが深まり、今後、各団体が課題に直面したときお互いに相談し合える関係性の構築や、新たな事業をコラボで行う事例ができるなど将来的な大きな発展が期待できる。</p>